

平成 29 年度土居町地域づくり協議会議事概要

1	会議名	平成 29 年度土居町地域づくり協議会
2	日時	平成 30 年 2 月 13 日 (火) 午後 2 時～3 時 10 分
3	会場	長津公民館 大ホール
4	出席者	委員 加藤敏史、続木一雄、江口徹子、近藤節子、近藤達之介、近藤博昭、鈴木良明、松木博是、渡邊和春 理事者 篠原市長、総務部長、下水道課長、農林水産課長、給水整備課長、安全・危機管理課長、生活環境課長、こども課長、産業支援課長、教育総務課長、生涯学習課長、文化振興課長、企画課長、建設課 2 名、下水道課 1 名、農林水産課 1 名、農業振興課 1 名、こども課 1 名、教育総務課 1 名、生涯学習課 1 名、生活環境課 1 名、給水整備課 2 名、安全・危機管理課 2 名 事務局 (2 名)
5	欠席者	委員 江口忠、岸 伸、古川静枝、森實信、好井幸三郎
6	傍聴者	なし
協議事項等		
1	会議次第	(1) 開会 (2) 委員長あいさつ (3) 市長あいさつ (4) 議事 ①平成 29 年度事業実績について ②平成 30 年度予定事業について ③その他 (5) 閉会
2	会議概要	(1) 開会 (2) 委員長あいさつ (3) 市長あいさつ (4) 議事 ①平成 29 年度事業実績について <各担当課より説明> <主な意見> 委員：現在工事中の開通橋は、将来どうなるのか。 理事者：平成 30・31 年に新たな場所に架け替えられ、既存の橋は老朽化により平成 32 年に撤去すると聞いている。 委員：新しい開通橋は歩道があるのか。 理事者：2 メートルの歩道が予定されている。 委員：土居方面隊小富士分団詰所統合整備事業の事業費と完成予定は。 理事者：平成 29 年度の事業費は、設計が約 140 万、土地造成等が約 1,000 万、用地買収が約 1,000 万である。来年度に建設工事を行い、完成は平成 30 年度末の予定である。

②平成 30 年度予定事業について

<各担当課より説明>

<主な意見>

委員：西入野中道線から国道 11 号線の合流地点は、西入野中道線に入ってくる車と国道へ出る車が行き違えない時がよくある。

また、国道を挟み土居小学校へ下がっていく道路について、土居小学校や土居公民館のイベントの際に非常に混み合い離合できなく危険な状況となっている。国や県の事業であっても、市民の利便性の向上のため、市も情報共有していただきたい。

理事者：東入野西入野線は河川へボックスカルバートを予定している。国道 11 号線から北の道路については、河川に蓋をする予定で進めていたが、河川の県のルールで蓋はできないということで頓挫しており、今後、地元とも相談しながら進めていきたい。

委員：三郎池から国道 11 号線につながる幹線と三郎池の東西の管理道の交差箇所について、幹線と管理道の高低差により互いの通行状況が見えにくく、事故も起こっている所以对策をお願いしたい。

理事者：昨年度から県事業として継続実施されているので、できる限りの対応をしてもらえるよう県に伝える。

委員：ヘリポートの整備予定地は。

理事者：開通橋の河口側の河川の北側辺りになる。

委員：公民館の統合について、地域力の強化や地域づくりの観点からすると逆行するのではないかと思う。

委員：合併特例債の事業が 31 年度で終わるが、土居地域において合併特例債を活用する事業はあるか。

理事者：建設課の所管事業では、平成 30 年度に下井出藤原海岸線、平成 31 年度に県道北本郷線を計画している。土居旧国道線は、今年度舗装まで終了している。また、公民館整備のなかで合併特例債を充てているものもある。なお、合併特例債については、用途がほぼ決まっているが、減少金が出た場合は、他の事業に充てる可能性はある。

③その他

委員からの意見なし

(5) 閉会